

4 都内に湧水の水源を持つ白子川を守りたい

白子川源流の水辺環境保全と湧水の町づくり



団体名 **白子川源流・水辺の会**

主な活動地域 **東京都 練馬区白子川源流
(大泉井頭公園内)**

目的

白子川は、都内に湧水の水源を持つ唯一の1級河川であり、同団体は2001年よりこの貴重な湧水と豊かな水辺環境の保全を目的に活動している。今回、活動を開始し10年目を迎えることから、これまでの成果をもとに、環境教育や啓発活動を行い、地元の子どもたちや区民の皆さんにもっと“湧き水の町”を実感してもらう。

実施内容

絶滅危惧種のアホウドリを始め、多くの水生生物の命を育てている白子川で、各種の啓蒙活動を行ってきたが未だ多くの課題が残っている。特に大雨時は、合流式下水道から下水が流入して川底の土壌を悪化させている。そこで今年度、新たに排水ポンプを利用して、川底のドロの浄化に力を入れる。定例の川活動では水質・生物調査に加え、外来水草オオフサモの除去も行う。10月の白子川源流まつりでは、メンバーが出前授業を行った小学校の子どもたちによる「白子川学習」の発表や、建物ごとに雨どいの水を地下に浸透させ、湧水を守る雨水浸透柵設置のPRなどで白子川をアピールする。また、地元小学生のための白子川副読本づくり、源流の位置する井頭公園に設置するボードのデザイン原案づくりに取りかかる。

選考委員のひとこと

助成金の応募金額について、「自分達を律するために会費を主に運営していきたいので、補助的な部分での助成を希望します」と。活動項目が多く、ヤリクリは厳しい中でのこの姿勢に好感がもてた。

TOTO 東京支社 Sさん記



- ★川活動(清掃・水質調査・生物調査) 2010年10月～2011年9月
- ★白子川副読本の企画・編集 2010年10月～2011年9月
- ★白子川源流まつり 2010年10月



「カワセミがいた」など楽しいコメントも寄せられる掲示板



生態系を守るため外来水草オオフサモを除去する



白子川源流に位置する練馬区立大泉井頭公園は憩いの場だ